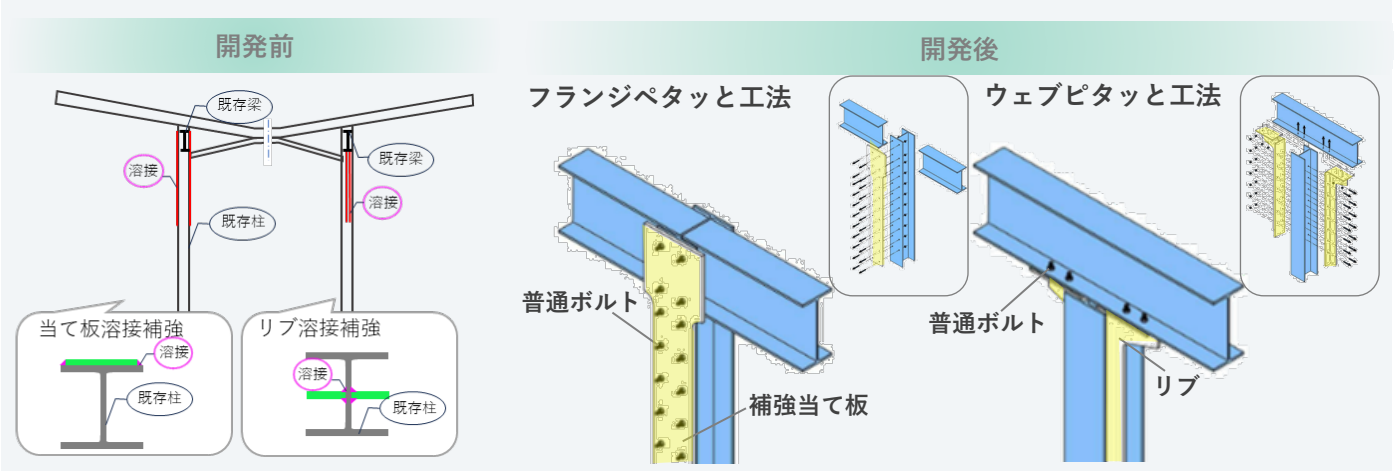
フランジペタッと工法
ウェブピタッと工法

東鉄工業(株) 共同開発品

H形柱弱軸・強軸方向の無溶接当板補強工法

開発経緯

鉄骨造旅客上家の耐震補強で H 形柱の断面性能を向上させる際、フランジに当て板補強をしたり、ウェブにリブを新設したりする工法があり、従来はこれらを溶接により行っていた。そこで、当て板やリブをフランジ・ウェブに接合する工法として、現場溶接作業が不要、既存塗膜除去が不要な新工法を開発した。本工法では普通ボルトを用いてフランジ、ウェブ各々に接合する補強部材の最適な形状とボルト配置を考案した。



特長

（1）溶接接合と同等の接合性能を確保
（2）普通ボルトによる無溶接接合
（3）既存塗膜の上から接合可能
➡**工期短縮、コストダウンの実現**



現地写真（本八幡駅）



現地写真（西荻窪駅）

使用例

採用実績

記載は2025年3月末時点

- 総武線本八幡駅、中央線西荻窪駅

適用条件

項　目	規　定
構造種別	鉄骨造
H形断面材せい	175mm～250mm
普通ボルト種別	強度区分10.9を使用

知的財産権

- フランジペタッと工法　意匠登録第1790671号
- ウェブピタッと工法　意匠登録第1790672号

お問い合わせ

お問い合わせ	JR東日本 T&I推進本部 構造技術センター 03-6878-0017(代表) 東鉄工業株式会社 建築技術・DX推進部 03-5369-7624
製造・販売	センクシア株式会社 耐震補強事業部 03-4214-1925

資料提供：東日本旅客鉄道株式会社